あたたかいこころありがとうございます

お寄せいただいた善意

※令和7年4月～令和8年3月　受付順・敬称略

浄財の部（単位:円）

昭和34年度榛東中学校卒業生　榛中一期会	64,494
匿名	44,637
株式会社オーケーコーポレーション	500,000
楽集センター親善ゴルウ	281,614
南小学校4年生	537
社協チャリティーボックス	4,576

物品の部

高橋商店	生活雑貨

※お寄せいただいた善意は、デイサービスセンター等の施設において、また福祉機器(ベッドや車椅子など)の購入等の貴重な財源として活用させていただいております。

生活支援体制整備事業

「広げよう　つなげよう　ともに支え合おう」

生活支援体制整備事業とは、各市町村に「生活支援コーディネーター（SC)」と「協議体」を配置して、高齢者等が安心して暮らし続けられる地域を作っていく事業です。榛東村の地域ささえあい協議体と生活支援コーディネーターは勉強会や協議を重ねて支え合いの仕組みづくりに取り組んでいます。

地域ささえあい協議体から生まれた集いの場

◆誰でもカフェ「カタリバ」「よろず相談室」

開放時間中（10時～15時）は誰でも好きなときに行けて、おしゃべりを楽しみ、人と繋がる事ができる場所です。相談事もお話を伺い、必要な窓口にお繋ぎします。赤ちゃんから高齢者の方まで誰でも大歓迎です。気軽にご活用ください。

しんとう温泉 ふれあい館

南部コミュニティセンター

その他 生活支援体制整備事業

◆お互い様のきっかけ塾「えがお塾」「まなび塾」「おとこ塾」「おとめ塾」

お互い様の関係づくりのきっかけや地域課題を知るきっかけとなる場所として様々な人が楽しみ学べる内容を話し合い、講座を開催しています

◆生活支援コーディネーター通信　「ささえあい夢通信発刊」

これらの活動は、10年後、20年後の自分達はどのような地域で暮らして行きたいかを見据えて、出来るだけ多くの人達が地域に関わって行けるような働きかけをおこなうための取組の一環として、開始しました。